

令和3年度 事業計画

< 法人 >

- 1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定
 - (1) 法人組織統治に基づく経営マネジメントの徹底
 - (2) 財務規律の強化と経費削減・事業所黒字化の徹底
 - (3) 労務管理の強化と適正人員の確保
 - (4) 内部管理体制の強化と経営層の資質向上
 - (5) 法人BCPに基づくリスク管理の強化
 - (6) ニューノーマル（新常態）における新たな価値観の創造と組織の改編

- 2 施設整備
 - (1) 計画的な建物・設備の補修等及び経営管理の徹底

- 3 人材育成
 - (1) 人材確保・育成・定着に向けた人事労務体制の強化
 - (2) 研修機能の強化とプリセプター制度の徹底
 - (3) 中間管理職の経営マネジメント力の向上
 - (4) 各専門職のスキル向上

- 4 法人事務局体制の強化
 - (1) 法人組織統治の強化と法令遵守の徹底
 - (2) 経営企画室の充実と経営課題への対応強化
 - (3) 財務・労務管理制度等の適正化と実践

- 5 選ばれる施設・選ばれる職場
 - (1) 特化するサービス等の研究及びエビデンスの構築
 - (2) 地域・利用者・職員満足の追求と新しい取組みへの挑戦
 - (3) 中重度者介護・認知症介護及び個別ケアの質的充実
 - (4) 接遇・マナー力の向上

- 6 IT化推進
 - (1) 法人ホームページ・SNS・外部広報の充実と説明責任の徹底
 - (2) ICT（情報通信技術・福祉機器等）導入の検討

- 7 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- 8 社会福祉法人としての公益的取組の推進
 - (1) 法24条に基づく地域における公益的な取組みの推進
 - (2) 防災拠点としての機能強化及び関係機関との連携強化
 - (3) 地域支援・自主事業等の継続と新しい事業等の研究

< みずほの里 >

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

(1) 安定した利用者の確保

①稼働目標（一日当たり人数、介護度）

特養（地域密着型を含む）：97.1人/日（4.1） 短期：19.0人/日（2.5）

デイ（総合を含）：27.0人/日（1.9） 認知デイ：7.5人/日（2.5）

GH：17.8人/日（2.7）

居宅：介95件（2.4）・予防5件

②待機者への密な連絡調整と空床期間の短縮化

③BCPに基づく事業継続への取り組み

(2) 改定介護給付費の効果的な取得と運営体制の工夫、及び、コストの削減

(3) ながすずの里サテライト化に伴う協力体制の構築と相互の運営改善

2 施設整備

(1) 計画的な建物の補修及び設備管理

(2) 新規電話・ナースコール、介護ロボットの整備と有効活用

3 人材育成

(1) リモート機材の有効活用と「交流」の創出

(2) 課題取り組みから研究発表への転換の試行

(3) キャリア段位制度の活用とOJTの工夫

(4) 巡回指導と協働したプリセプター制度の充実（新人への適切なサポート）

4 選ばれる施設・選ばれる職場

(1) 労働環境改善の工夫・検討（施設行事の見直し、カスタマーハラスメント対策、感染症対策、サポーター活用の体制整備等）

(2) 接遇への取り組み

(3) 効果的なケアマネジメントの工夫（基本ケアの充実）

(4) 新規ナースコール、介護ロボットの有効活用とケア環境の改善

5 IT化推進

(1) 介護ロボットの計画的な導入

(2) ホームページ・SNS・外部広報の充実

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

(1) 地域貢献事業の継続の工夫と新規取り組み（出前講座、ボランティア活動、地域住民・他施設との交流、教育研修事業、送迎支援等）

(2) 防災・防犯体制の改善への取り組み

(3) 利用者負担軽減事業・委託事業・喀痰吸引等研修事業の継続

< ひいな の 里 >

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

- (1) 安定した利用者の確保（一日当たり人数、介護度）
長期：28.4人/日（3.9） 短期：19.8人/日（2.9）、
通所：21.9人/日（1.5） 認知デイ：8.0人/日（2.4）、
小多機：23.0人/日（2.3） 居宅：介護90人（2.5）・予防12人
- (2) 経費節減 水道光熱費等の経費管理および消耗品等の在庫管理の徹底
- (3) 事業所間の連携強化による利用者獲得
- (4) 介護報酬改定に対する迅速な対応とサービスの充実

2 施設整備

- (1) 建物・設備・什器備品等の計画的な点検や修繕計画の検討、実施

3 人材育成

- (1) 新入職員および中途採用職員の育成強化（プリセプター・個別）
- (2) 外部研修の活用推進（認知症介護・各種資格取得）
- (3) 介護キャリア段位取得者の養成
- (4) 施設内研修の充実

4 選ばれる施設・選ばれる職場

- (1) 中重度者・認知症利用者の受入推進
- (2) 各事業所における特色あるサービスの実施
- (3) 接遇・マナー力の向上
- (4) 新しい生活様式下でのサービス提供・地域連携の研究

5 IT化推進

- (1) ホームページ・SNSを活用したサービスの特長のPRや情報の発信
- (2) ICT（情報通信技術・福祉機器等）導入の検討

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- (1) みゆき会グループ、自治体、地域民生委員、他事業所、公共機関等との連携強化

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

- (1) 社会福祉法人利用者負担軽減制度事業の継続
- (2) 新しい生活様式下での介護教室、地域交流事業、出前講座、地域高齢者会食会、認知症カフェ等の開催に向けた対応の検討
- (3) 災害時における地域連携の推進

< ながすずの里 >

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

- (1) 適正な人員確保 利用者の確保（一日あたり人数、介護度）
長期：28.4人/日（4.2） GH17.8人/日（2.75）
小多機：27.9人/日（1.92） 居宅介護96人（2.4）・予防5人
・登録者数、待機者数の確保と空床期間の短縮化
- (2) 介護報酬改定への対応
- (3) コストの削減
- (4) 拠点単体の黒字化及び組織の再編とみずほの里との連携推進

2 施設整備

- (1) 経年劣化による建物の補修及び設備管理
- (2) 整理整頓

3 人材育成

- (1) 職員の資質向上への取り組み
・取り組み課題シートを用いた目標管理の充実、キャリア段位取得者の養成
- (2) 他事業所（施設内）体験研修
- (3) 施設内外研修の継続と充実
- (4) プリセプター制度の有効活用（新人及び中堅職員への適正な指導）

4 選ばれる施設・選ばれる職場

- (1) ケアマネジメントの充実（各担当者の関わりの強化）
- (2) みずほの里との連携によるサービスの質の向上
- (3) 接遇力向上に向けた取り組み

5 IT化推進

- (1) SNSの有効活用
- (2) 介護記録端末機器の有効活用

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- (1) 他介護保険事業所との連携強化
- (2) 自治体、関係機関等との連携

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

- (1) 地域貢献及び支援活動の継続
・利用者負担軽減事業の継続
・施設が持っているハード・ソフト資源の地域還元
・コロナ禍における新たな地域貢献事業の検討
- (2) 防災・防犯体制と訓練の充実
- (3) かみのやまカフェ・出張カフェの新たな取り組みの検討